



令和6年11月6日

各位

上場会社名 株式会社 高田工業所  
代表者 代表取締役社長 高田 寿一郎  
(コード番号 1966 東証スタンダード市場)  
問合せ先 総務部長 高原 哲也  
(TEL. 093-632-2631)

## 「中長期の展望」策定に関するお知らせ ～新たなステージでの TAKADA の成長～

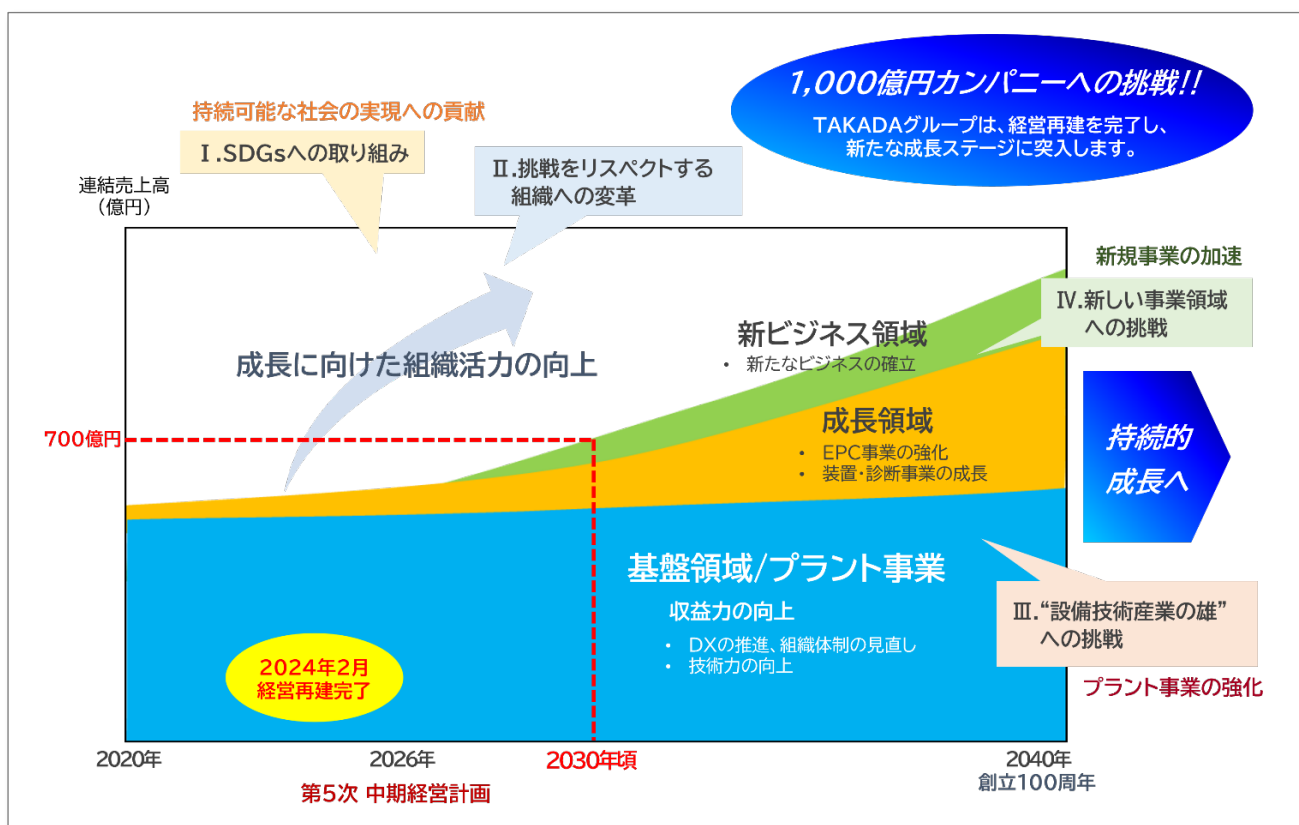
当社は、2040年の創業100周年に向け、第5次中期経営計画（2022年度～2026年度）を遂行しておりますが、今年2月に優先株式の処理が全て完了し、再建が完了したことにより、新たな成長フェーズへと移行しております。

このような中、次期中期経営計画を見据え、創業100周年に向けて2030年頃をマイルストーンとした「中長期の展望」を策定いたしました。

今後も第5次中期経営計画にて掲げた基本方針の下、各種施策を着実に実行することで、TAKADAグループの持続的成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けた戦略を推進してまいります。

記

### 1. 成長に向けた実行策のイメージ



## 2. 実現に向けた取り組み

事業戦略	<ul style="list-style-type: none"><li>● 人事戦略の見直し、技術力向上によるプラント事業の再構築</li><li>● 日揮株式会社との連携協定を軸とした EPC 事業強化の加速</li><li>● 外部リソース、ノウハウなどを活用した装置・診断事業の成長</li></ul>
資本戦略	<ul style="list-style-type: none"><li>● 財務体質の強化</li><li>● 安定的な株主還元と最適な成長投資（人的資本投資含む）</li><li>● “投資”と“還元”の最適バランス確保</li></ul>
経営基盤	<ul style="list-style-type: none"><li>● 経営管理システムの刷新による経営効率、組織効率の向上</li><li>● DX の推進による業務効率化</li></ul>

## 3. 経営数値目標

2030 年頃／連結		
業績目標	売上高	700 億円
	営業利益（利益率）	35 億円（5.0%水準）
経営指標目標	自己資本当期純利益率（ROE）	10.0%水準
	配当性向	30.0%水準

なお、現中期経営計画の目標数値については、優先株式の処理完了および実行策の一部見直しの影響により、当初計画段階とは経営環境が大幅に変化したため公表しておりません。当中期経営計画期間中の目標数値については、事業年度ごとに公表いたします。

以 上